

# ふれあい

2013

# 4

No.313

牛久愛和総合病院 広報誌



【福島県三春の滝桜】撮影：看護部 青沼 肇

## 新年度のご挨拶

常仁会グループ理事長 種子田 吉郎



今年度、牛久愛和総合病院では新入職67名のフレッシュな仲間を迎えることができ、大変嬉しく思っております。また、グループ全体では127名の新入職を迎えることとなり、今後の活躍に期待を膨らましております。

「常仁会グループ」は、牛久愛和総合病院、介護老人保健施設 春秋園を始めとし全国規模で展開している病院グループです。現在、牛久市、新潟市、高知市、北九州市、宮崎市において7病院及び介護老人保健施設4施設の計11施設（計2,211床）を運営・経営しており、より良質な医療と介護サービスの充実を目指すとともに、選ばれる施設になるよう、日々励んでおります。

昨年度、牛久愛和総合病院で

は、茨城県医療施設耐震化補助金事業として外来診療機能、入院機能を充実させたC館が新たに完成致しました。また、北九州市の小倉南メディカルケア病院及び介護老人保健施設小倉南ヴィラガーデンは移転建替工事を終え、九州では初となる7階建の病院・老健一体型の施設として生まれ変わりました。弊会グループはこのように、将来の医療・介護のニーズに対応した質の高いサービスを提供できるよう、施設と人的資産の充実に努めております。

安心、信頼を届けられる病院造りを目指し、共に成長して頂きたいと祈念しております。

「常仁会グループ」の中でも当院は、中心的存在として最大規模を誇り、日本医療機能評価機構の認定では茨城県内の民間病院としても規模・内容共に最高ランクの評価を受けており、今後も弊会理念である「急性期医療」「予防医療」「高齢者医療」の3つの柱を通じて、最先端かつ安全な医療の提供を目標に、牛久市を中心とした県南地域の中核的病院として、職員一同、高い意識を持ち、地域の皆様に

最後に「常仁会グループ」の一員として、患者の方々及びご家族に対して、ご自分の家族や愛する人と接するよう心のこもった接遇で「安心を与えること」を心がけて下さるようお願い致します。新入職員の方々には初めての事や不安も沢山あると思いますが、患者様との信頼関係や安心で安全な医療を提供する為に、研鑽することを忘れずプロフェッショナルを目指して下さい。始めは、自分が思い描いたような仕事ではなかったと思うことがあるかも知れませんが、そんな時でも自分の志を忘れず、努力を重ねて下さい。やがて一人のプロとして認められたあなたには、やりがいのある仕事 awaits 待っています。元氣な笑顔とあいさつを忘れずに新社会人としてスタートし、そして一人のプロとして活躍されることを心より祈念し、歓迎の挨拶と致します。

# 風疹の大流行

特任副院長・内科部長 瀬口 雅人

数年前、大学生に麻疹が大流行し、社会問題となりましたが、今年は風疹が大流行しています。すでに3ヶ月で2418例が報告され、昨年的一年間での発症患者数を超えてしまいました。風疹は一度かかると免疫ができて、生涯かかることはありませんが、予防接種を一度しか受けていない人は、徐々に抗体（免疫力）が低下して、かかることがあります。2006年度から1歳と小学校入学前に2回接種するようになっていますが、平成2年4月1日以前に生まれた23歳以上の人は、制度としての予防接種は1回しか受けてないので、注意が必要です。また過去に風疹にかかったという記憶ほど曖昧なものはありません。血液検査をせずに風疹と診断したケースでは、実際は他のウイルス感染症であったケースもあります。風疹の潜伏期は2-3週で、発熱、発疹、リンパ節腫大などの症状が出ます。発疹の出る2-3日前から感染力があるため、知らずに人にうつしてしまう事があります。まれに脳炎や紫斑病など重篤な合併症を起こすことがあることと、妊娠初期に罹患すると、先天性風疹症候群といって、赤ちゃんの目や耳や心臓に重大な障害を起こすことが問題です。予防はワクチンしかありません。妊娠中はワクチン接種できませんので、妊娠前にワクチン接種をしておくことが肝心です。また近年の感染傾向として20-40代の男性の患者さんが多いという特徴があり、男性から女性へ家庭や職場で感染したケースも多く、男性もワクチン接種が大切です。ただし4月21日時点で風疹ワクチンは供給が追いつかず、メーカーにも在庫がない状態となりました。麻疹風疹混合ワクチン(MR)はまだ余裕があるようなので、麻疹ワクチンも一回しか受けていない方はMRがおすすめで、麻疹は抗体がある方でも早く確実に風疹の予防をしておきたい方はMRを打つとよいでしょう。

## 「からだ情報館」プロムナードギャラリー

### 神谷小学校作品展



この度、当院のプロムナードギャラリーでは牛久市立神谷小学校児童の皆さんの絵画を展示させて頂きました。

#### 神谷小学校

久保田 英行 校長

牛久愛和総合病院さんには、昨年6月にも3名の看護師さんに来校いただき、6年生児童がキャリア教育の一環として「看護師になるために」というテーマで授業をしていた、皆さました。看護師さんの生の声を聞くことができ、子ども達は大変感激しておりました。

これからの教育において、学校には地域の教育力を積極的に活用していくことが求められています。今後とも牛久愛和総合病院さんと連携を図り、児童の生きる力を高める取り組みを進めていきたいと思っております。

神谷小学校では、図画工作科の年間指導計画をもとに、6年間の系統性をふまえて絵画指導に取り組んでいます。今回、児童の絵画作品を多くの方々に鑑賞して頂く機会を頂き、大変嬉しく思います。児童の作品のよさや美しさを感じていただくために、神谷小学校が取り組んでいる絵画について、テーマや特徴を紹介させていただきます。

#### 図画工作科主任

田中 一茂 先生

1年生は、生活科との学習の関連から、ザリガニとの触れ合いをテーマとしています。

2年生は好きな野菜をえらび、その野菜との触れ合いや遊びを想像しながら、絵に表現しています。彩色を工夫し、迫力ある野菜を表現しています。

3年生は、初めて学習するリコーダーを題材にしています。リコーダーを演奏している自分や友達をテーマに、リコーダーの指遣いを工夫して表現しています。

4年生は、総合学習との関連から生き物との触れ合いをテーマにしています。さらに、食育を力を入れていくことにより、給食を題材にした絵画作品にも挑戦しています。

5年生は、神谷小学校をテーマにしています。校舎や体育館、プールなど、自分の生活している学校の中から好きな場所を選び、遠近感の表現方法を工夫して絵に表現しています。

6年生は、ふるさと牛久をテーマに、シャトーカミヤを題材にしています。伝統ある建物と自然とのコラボレーションが特長です。植物の彩色を工夫しました。



# 春秋園だより

## 施設長がわかりましたー

### 退任にあたって

前春秋園施設長 田中 信夫

平成十七年十月より、介護老人保健施設春秋園の施設長に就任し、あつという間に七年半が過ぎました。牛久愛和総合病院、春秋園の皆様のおかげで支え・ご協力によって大過なく経過しましたことに深く感謝致します。さまざまなお知らせがございましたが、何よりも人とのつながりの重要性を改めて感じることができた時間でした。

朝目覚めたら、仕事に自然に足が向くような環境を作り、そしてお客様にも「来て良かった」と喜んでいただけるような医療・看護・介護を提供できるようにと考え、四つの「T」と四つの「F」を合言葉に、わくわくするような職場作りを働きかけてきました。  
Tender 誰にでもやさしく、  
Thankful 常に感謝の気持ちを持ち、  
Trustful お互いに信頼し合え、  
Together 協力して対処していく。  
Fresh 新鮮な気持ちで、

Fundamental 基本を忘れずに、  
Fight 元気を出して、  
Primely 友愛を大事にする。

私共の施設を利用して下さる皆様からこれらの心を感じて頂けるよう努力したいものです。これからも皆様が「春秋に富む」人生を送られますように、心よりお祈り申し上げます。

### 就任挨拶

春秋園施設長 高橋 元

4月より春秋園に施設長として勤務させていただく事になりました。初代倉光秀磨先生、前任の田中信夫先生に続く3代目です。先月まで牛久愛和総合病院の形成外科でメスを握っておりました。その時は床ずれ(褥瘡)や巻き爪などで春秋園入所中の方々を拝見させて頂いておりました。

そもそも春秋園は介護老人保健施設ですが、訪問看護、総合介護サービスなどの事業も総体的に行っています。すなわちこれからは体全体を看させて頂くこととなります。春秋園内での



100名と訪問や通ってこられる方々100余名の方々なのですが、幸いにも春秋園では看護、薬剤、リハビリ、介護、そのほかの専門職、ボランティアの方々とあわせてこれも100名体制でお世話させて頂いております。又、必要時には牛久愛和総合病院の各科の先生方に御相談し柔軟に対応して頂いている事は入所の方々にとっては誠に心強い限りです。

就任にあたって思った事は、お世話させて頂く方々とその御家族に1日に一つはハッピーを感じて頂く事と、我々も一日に一つはハッピーを頂きたいなあと言うことです。大袈裟なことではなく、おはよう御座いますといえればおはよう御座いますと答える、手を触れてぬくもりを感じる、素直に驚きを感じる、何かしら心に寄り添えるなどなど。大部分が人生の先輩の方々です。牛久愛和総合病院を卒業したばかりの決垂れ小僧ですが、もっと若いスタッフも大勢いますので全員で知恵を絞ってハッピーの数を増やせばと思います。

## 第35回 生活習慣病教室

テーマ

「胃」とピロリ菌

日時 5月23日(木)

14時30分から約一時間

講師

消化器内科医長 宮原 直樹

会場

牛久愛和総合病院 B館2階 大ホール

参加費

無料(事前予約不要)

◎お問い合わせ先

総務課 029-873-3111(代)

## 巣立ち

卒園式

マリア・ナーサリー

3/17



3月17日(日) 卒園式を行いました。第一部の式典では、立派に卒園証書を受け取りました。第二部では「詩と言葉遊び」の朗誦をしました。第三部では「リズム」をし体を動かしました。途中、卒園式を見学していた学童、たんぼ組の子ども達も参加する場面もあり、みんなでリズムをして、楽しみました。第四部は全員で歌をうたいました。最後はおみこしに乗り、「一年生になったら」で退場しました。18名の子ども達は、元気に、たくましく、マリア・ナー

サリーを巣立っていきました。(宮一)

## 入職者

3月1日付

■ 医事企画部

コンシェルジュ 町田 穂渚

人見知りでも人が好き、気が小さいのに負けず嫌い。矛盾だらけですがそれが町田穂渚です。

■ スポーツリラックス

上坂 裕一

努力を惜しまず、一人でも多くの人の健康をサポートしていければと思います。



# 《出来事ピックアップ》

## 医療安全講習会

3/26

2013年3月26日、当院大ホール及びA館2Fに於いて、体験型研修が行われました。全職員を対象とする今年度2回目の研修となりましたが、今回は当院薬剤科の協力のもと外部講師をお招きして、点滴・注射の考えられるリスクについて学習しました。輸液剤に関する諸注意（破損）を初め、注射針の切れ味不良、ガスケットの不良、針管内の詰まり、シユアプラグ、テルフュージョン輸液セット、針曲がり・折れを防ぐにはなど多岐に及びました。参加者がその事実を体験することで今以上の知識・技術を習得することができました。（医療安全推進室）

## 総合避難訓練

3/28

3月28日(木)、C館3階洗濯場からの出火を想定した総合避難訓練を実施致しました。新棟での総合避難訓練は初めての訓練となるため、新棟の病棟スタッフを中心に通報班・消

### 編集だより

うらかな春を感じる季節となりました。新年度のスタートとともに新たなチャレンジを始めてみては、いかがでしょうか。寒さで縮こまっていた体を動かし、スポーツで汗を流すのも健康的ですね。(Y・A)



火班・避難誘導班を編成し実施致しました。実際の火災と違い訓練なので危機感はありませんでした。また、緊急時の対応をもう一度確認し、万が一の事態にも迅速な対応ができる体制を整えていきたいと思

(総務課)

**病院理念** 我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

**病院概要** 病床数 489床（一般434床 医療療養型55床）

**施設** 敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1032台



### 診療科目

#### 【一般外来】

総合診療科(内科)、消化器内科、内分泌内科、糖尿病・代謝内科、循環器科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、心療内科、小児科、総合外科、救急科、甲状腺・内分泌外科、呼吸器外科、乳腺科、消化器外科、内視鏡科、形成外科、整形外科、ペインクリニック科、産婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科口腔外科、透析外来（シャント外来）

#### 【専門外来】

整形専門（股関節、脊椎、スポーツ）  
小児科（小児循環器、小児心理）  
循環器（心臓血管外科）  
皮膚科（レーザー）

日本医療機能評価機構認定病院  
医療法人社団 常仁会

## 牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地  
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031  
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

### 《関連施設》

総合健診センター	Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス	Tel 029-874-8791
介護老人保健施設 春秋園	Tel 029-870-3100

